

個人質問

会派の構成と電話・FAX 番号

- 自由民主党・中道の会 (14人) ☎823-9401 FAX 873-0121
- 市民クラブ (7人) ☎823-9402 FAX 802-3055
- 公明党 (6人) ☎823-9403 FAX 871-2485
- 日本共産党 (6人) ☎823-9404 FAX 823-9558
- 参政党 (1人) ☎803-5063 FAX 823-9350

※参政党のFAX番号は議会事務局直通です。



公明党
いのめぐみ
猪野 恵



通学路の安全対策について

問 旭東小学校南側の北端町歩道橋について、「設置後、約60年が経過し、階段の踏み面が狭い上に踊り場もなく、表面が劣化して滑りやすい」危険な状態であるこ

とから、児童生徒をはじめ市民の皆さまの安全性の観点から早急な改善について伺います。

答 経年劣化による階段や通路のコンクリート表面部が全体的に剥がれて滑りやすい状態になっていることから、今後、滑り止め対策を含めた修繕を実施し、将来的には、架け替えを視野に入れた検討も必要であると考えております。



公明党
にしむらあきお
西村 昭夫



よろず支援拠点について

問 高知県よろず支援拠点を今以上に力を入れて周知を図るべきだと考えるが、見解を伺う。

答 今後さらに同拠点とも連携を密にし、SNS等も活用しながら積極的に周知を図りたい。

問 高知市役所内による支援拠点のサテライト相談所を新たに設けることはできないものか伺う。

答 本市としましては高知県産業振興センターとの協議の中で、市役所でのサテライト相談所の開設について5月から協議を開始している。今後は少しでも早い開設に向け準備を進めていく。



日本共産党
みやもとなおき
宮本 直樹



教科書無償運動への評価は？市長は理念には触れず

問 62年前、高知市長浜で起こった「教科書をタダにする会」の活動は「憲法を守り、暮らしに活かすことを理念」とした。特筆すべき市民運動。市長の見解を聞く。

答 市民運動により法律が制定され、現在も無償配布は継続。当時の市民の皆さまに敬意を表する。職員の人員不足で市民サービスの低下に大きな懸念

問 早期の欠員解消を求める。

答 現在100人を超える職員の欠員がある。早期の欠員解消に全力で取り組んでいく。



自由民主党
中道の会
たかはしひろふみ
高橋 裕忠



市立小中学校の施設整備・再編について

問 高知市立の小中学校の校舎について、耐用年数を考えると施設整備・再編の検討を早期に開始すべきではないか。

答 (市長) 本市の学校施設については第2次ベビーブームに合わせて建築された校舎が多く、建築後30年以上経過した施設が全体の7割以上で近い将来耐用年数を迎えます。現時点では学校の統廃合は考えておりませんが、今後の児童・生徒数の推計や財政状況などを注視しながら適切な時期に検討を始めてまいります。

問 高知市の水道の未来は。当面は直営(公営)で運営する。将来を縛る条例化は好ましくない。業務委託先のヴェオリア・ジェネッツが外資系であることは承知。委託費は増加傾向にある。とさでん交通の運営は。



市民クラブ
たけずみ
ばん 武澄



答 インフラとして不可欠。20歳から60歳の市民が月一回200円区間を往復すれば、5億6千万円の赤字額をはるかに上回る増収となり、市民の利用で維持できる。無料デーなどで需要を掘り起こしたが、継続は財政的に難しい。利用者と行政との費用分担の抜本的検討時期に来ている。



日本共産党
おかた 岡田はるか



急がれる男性職員の育休取得

問 県の知事部局では7割を超えて進んでいる男性職員の育休取得を、本市職員ではどう進めるか。

答 令和4年度は3割を超える見込み。目標数値を引き上げ、県の水準に早く追いつけるよう取り組み強化が必要だと考えている。男女の便器個数比率を検討し直し、女性トイレの混雑解消を

問 公共施設などの女性トイレ混雑解消のため、整備方針作成が必要ではないか。

答 利用における格差是正やジェンダー平等の視点を踏まえ、最適な整備内容を検討していく。



自由民主党
ふじかわ ゆうすけ 藤川 裕介



民間事業者への支援を要請

問 浸水区域内の民間企業者に対する事前移転の補助制度や土地利用の規制緩和について伺う。

答 高知市中小企業・小規模企業振興戦略プランにおいて、支援

制度の検討を行う。土地利用については、今秋をめどに一定の規制緩和の方向で協議を進めている。

子育て世代の要望を提言

問 子どもたちの雨の日の遊び場の新整備について伺う。

答 子育て世代の方からのニーズや財源を含めた施設整備の在り方などの課題について、今後とも他都市の事例の研究を行う。



自由民主党
おおた よしお 大田 芳男



問 生徒の自転車用ヘルメット購入助成費の増額について伺う。

答 ヘルメット購入費用の半額を補助すると、助成できる生徒数が減少することから、今後につきましても現在の助成費を継続したいと考えております。

問 路線バス減便の代わりにデマンドタクシーを運行できないか。

答 デマンドタクシーを活用することは課題も多く、今後は交通事業者の方々と協議を進め、公共交通の在り方について検討を行い、市民の皆さまの移動手段を可能な限り確保してまいりたいと考えています。



市民クラブ
くずめ しんいちろう 楠目慎一郎



問 小中学校等での持ち帰りタブレットの環境整備について伺う。

答 児童館や市民図書館など17の公共施設にWi-Fi環境を整備し、学校外でも学習する機会が提供できる準備をしている。

問 行政から見た、とさでん交通の課題・方針について伺う。

答 コロナ禍による利用需要の低下、燃料費高騰によるコストの増大など、事業継続が危ぶまれる状況にあると認識する。「地域公共交通あり方検討会」の報告を踏まえ、市民の足である公共交通を維持するため関係各所との協議を経て、具体的に検討していく。



自由民主党
はまぐち たくや 浜口 卓也



市民税の減税

問 公共施設マネジメントによって生み出された財源を市民税の減税という形で市民に還元できないか。

答 現在は厳しい財政状況のため、

公共施設マネジメントや行政改革によって抑えられた費用を市民税の減税に充てる余力はない。

久重地域の飲料水確保

問 飲料水供給施設の更新が迫る、重倉緑ヶ丘団地専用水道管理組合への財政的な支援、管理運営上の支援策を求めらる。

答 上下水道局、関係部局と連携し、円滑な管理運営に努める。



日本共産党
ふじき まゆみ 藤木真由美



豊かな教育条件を子どもたちに

問 高知市立学校の教職員の働き方の実態について伺う。

答 全国よりは時間外労働は少ないが、決して満足できるものではなく、今後も学校と共に働き方改革に取り組む。

問 高知市立学校のプールの今後の在り方について、老朽化が進んでいる朝倉中学校は直ちに修繕し、それ以外は時間をかけて計画的に検討することを求める。

答 各学校の実情や立地場所など、それぞれの状況に応じて、多面的な要件を考慮した上で、水泳授業への対応を検討していく。



自由民主党
・中道の会
うえだ あやこ
上田亜矢子



問 旧秦中央保育園跡地を利活用する為にも、金谷川に張り出す等して、侵入道を拡張すべきでは。

答 県道から入った金谷川沿いの道の幅員が4mほどで、車のすれ違いが困難な状況である。現状の張り出し歩道は県が設置管理しているので、拡幅の可能性など情報提供いただき、調査していく。

問 愛宕商店街のアーケードを撤去後、付帯照明がなくなり、歩道が真っ暗な状態となっているが。

答 商店街に特化したものではないが、防犯灯の新設に係る支援制度があるので、所管部局との協議、調整を行い、支援していく。



自由民主党
・中道の会
よこやま こうだい
横山公大



問 中心市街地等の活性化について問う。

答 中小企業・小規模企業振興条例に基づき支援策を推進する。また、ゼロゼロ融資の元本返済に際し、経営改善計画を実施する。

問 横行する悪質な客引きについて問う。

答 他都市の条例を参考に、警察や関係機関と連携をし、注意喚起など啓発実施に向けて取り組む。

問 通所型産後ケア事業を問う。

答 いのち育みサポート「はぐあす」のアンケート結果は素晴らしい、今後、母子がより利用しやすい環境をさらに推進していく。



公明党
たかぎ たえ
高木 妙



選挙行政

問 投票所で障がい者や高齢者の投票を手助けする「投票支援カード」の導入など、誰もが投票しやすいように配慮するべきではないか。

答 令和7年の参議院選挙をめぐり、導入に向けた検討を進める。教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律が令和4年4月1日に施行されました。

問 「児童生徒性暴力等対策連絡協議会」設置について問う。

答 高知県教育委員会との連携なども視野に入れながら検討してまいりたい。



日本共産党
さつう 哲郎
迫 哲郎



市長の政治姿勢を問う
中学卒業までの医療費無料化を

問 子育て支援として中卒までの医療費無料化を実施しないか。

答 実施に向けてさまざまな手法を検討していく。

問 自治体間の格差はもう限界だ。財政状況も含めてどうか。

答 中学卒業まで拡充したいと考えている。財源の調整という課題にメドを付けていきたい。

西敷地はロープを外し、広場としての暫定整備を進めるべき

問 立入禁止は市の損失ではないか。

答 ロープ張りにはよくない。暫定整備の手法を市議会に報告する。



自由民主党
・中道の会
うじはら つぐし
氏原 嗣志



問 2022年度までの「財政健全化プラン」の達成状況、今後の財政見通しを問う。

答 歳入一般財源合計で113億円の改善をしたので、一定5カ年の財政健全化プランは達成でき

る見通しである。令和5年度当初予算では財政調整基金と減債基金を30億円余り取り崩して予算編成ができた。市民生活の支援、地域経済への支援を着実に進める。

問 春野のアジサイ再生復活について聞く。

答 春野あじさい街道を戻したい思いは同じ。新たなあじさい街道再生に向けて取り組む。

陳情の取り扱い等について

陳情は、令和5年6月7日に開催された議会運営委員会の決定により、採決を行わず、陳情文書表を全議員に配付する取り扱いとなりました。

なお、請願については、従来のとおり、請願文書表を委員会に付託する取り扱いとなっています。

9月定例会の日程について

9月定例会の日程のめどに関しては、開会予定日は9月6日(水)で、閉会予定日は9月26日(火)となっています。

正式な日程は、8月下旬に開催予定の議会運営委員会で決定されます。